



第120号

2023年8月28日発行

発行⇒ 郵政産業労働者ユニオン
中国地方本部

Tel&Fax⇒ 082-244-7719

piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp

http://www.piwu-chugoku.net/



郵政産業労働者ユニオン中国



【国民平和大行進「集結集会」の様子】

残暑の候——という表現を躊躇するくらいに輻射熱が立ち上る中で働くみなさん、本当您にご苦労様です。けれど78年前の戦争では、熱さや痛みを感じる間もなく焼かれた者や、生き延びても一生の苦しみを味わわされ

今を「戦前」にさせないために—
ヒロシマ・ナガサキ
それぞれの「平和行動」

る人々が大勢、居ました。ヒロシマ・ナガサキで。

郵政ユニオンは創立以来「平和を守るための運動」に参加し、また支部・地本が企画して集会等を開催しています。コロナ禍を乗り越え8月4日、国民平和大行進が平和公園噴水前に集結。37年つづく平和のメッセンジャー「ピースサイクル」を原爆ドーム前に迎えた8月5日、夕刻には市民集会「ヒロシマ平和へのつどい」へごぞつて出席。この後、会場を移して久しぶりの懇親「平和交流集会」では近畿方面や九州からの参加者も各々の活動を報告下さいました。

翌6日は早朝から「グラウンドゼロのつどい」「追悼のダイイン」そして「8・6広島アモ」、中電本社前の「脱原発座り込み」にて一連の行動を打ち上げています。



【カギ針 8.8 集会の様子】

一方、長崎では24回めを数える「8・8平和を考える長崎集会」が台風接近の中でも開催され「基地は平和をもたらす

のか？」と題し広島中央支部所属の新田秀樹氏（ピースリンク世話人）が講演、「琉球弧」と呼ばれる地域に基地群が続々作られ国際緊張を高めていることが明かされました。翌9日朝は長崎朝鮮人犠牲者追悼集会開催、原爆資料館へ「ピースサイクル全国ネット」からのメッセージ伝達式。午後の「ピースウィーク市民集会」は台風に加え、始まって以来初の「屋内開催」となりましたが海外からを含む22名の出席を得、それぞれの活動報告と「市民宣言2023」を採択して散会しました。
広島・長崎、ともに心に通底するのは「二度と戦争をしない、させない」と云う想いです。現状維持では弱い!! 積極的に働きかけ、かち取るものとして「平和」はある—そう感じさせる夏でした。